

自転車で行こう Do Ride Bicycle !

『川を活かした地域づくり』サイクリング&フォーラム開催

日時 平成22年3月20日(土)

・サイクリング 午前9時30分から

・フォーラム 午後1時から5時

場所 サイクリング 利根川～小貝川サイクリングロード

フォーラム 県南総合防災センター(藤代河川防災ステーション内)

主催 川を活かした地域づくり推進協議会

NPO 小貝川プロジェクト21

後援 取手市 茨城県 下館河川事務所 利根川上流河川事務所 利根川下流河川事務所 江戸川河川事務所 UR 都市機構茨城地域支社

協力 (財)JKA (財)ハーモニセンター NPO 法人地域交流センター NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会 (株)建設技術研究所 NPO 法人快適空間研究会 NPO 法人自転車活用推進研究会 キリンビール(株)取手工場 キヤノン(株)

事務局 NPO 小貝川プロジェクト21

《サイクリングの部》

取手レンタサイクルS-東京芸大-たき火の里-利根川・小貝川合流点-豊田堰-小貝川堤防決壊跡-高須-県南総合防災センター 全20km

ママチャリからロードレーサーまで様々な自転車で参加した99名が汗を流し、利根川・小貝川の自然に五感を通じて満喫しました。



《フォーラムの部》

川を活かした地域づくり推進協議会の井草会長、藤井取手市長、金尾関東地整企画部長、高須茨城県河川課長からの挨拶の後、

セッション1では「川まちづくりと川を活かした地域づくり」と題し、劔持下館河川事務所長から、小貝川の過去の洪水から自然環境、河川周辺の利用施設など紹介の他、国、地元自治体と連携した市民（市民団体）が主体となったまちづくりの可能性等についての説明・田所利根川上流河川事務所長から、利根川流域情報図をベースに堤防天端の舗装状況、防災ST（休憩施設として可能）の設置箇所等の紹介・佐藤副会長（川を活かした地域づくり推進協議会）から、茨城・地元取手の魅力を全国に発信し、自転車を通してたくさんの方が訪れてほしい旨の話がありました。

セッション2では、※絹代さんからサイクリングと健康についての基調講演

セッション3では、「健康・環境・自転車文化」と題し、松井利根川下流河川事務所長、葭原氏（パラリンピックメダリスト）らをパネラーとし、金尾企画部長、絹代さんをアドバイザーとしてパネルディスカッションを行いました。

特に松井所長からは、舟運と自転車をあわせた街づくりについての説明がありました。

今後は、第2回、3回とフォーラムを開催することを確認し、終了しました。



開会挨拶（取手市長）



下館河川事務所長 説明



シンポジウム状況



基調講演 絹代さん

※絹代さん：サイクルライフナビゲーター